

伝 西伯文化会館夏休みお楽しみ教室
統の技を体験しました

西伯文化会館で小学生を対象に「夏休みお楽しみ教室」が8月1日から3日まで行われ、地元の方を講師にポーラセーツ、手芸、水彩画などを体験しました。2日の陶芸教室では法勝寺窯の安藤真澄・倫理先生に指導を受け茶碗や湯呑みなどを製作。ろくろに置いた粘土をたたいたり、のぼしたりと悪戦苦闘しながら真剣に取り組んでいました。「土がやわらかくて力の入れ方が難しかった」と話す子どもたち。名前を入れてもらい、およそ1ヵ月後に学校を通じて手元に届く予定です。



どんな形にしようかな～？



そんなにいっぱい取るだ～！？

み 児童館でそうめん流し
みんなで食べるとおいしいな♪

宮前児童館で8月3日、そうめん流しが行われ、おなかいっぱいになるまで楽しみました。子どもたちはキュウリや刻みのりをいれた紙コップを片手に竹で作ったレールの横にスタンバイ。麺を逃さまいと箸を使って懸命にすくい取っていました。食後にはスイカをガブリ！みんなで楽しい夏のひとときを過ごしました。

こ ち ら 振 興 協 議 会

あいま手間山

大 国

てま山農園 実りを迎えました

特定農地貸付法に基づき本格的に活動を始めた農園。「農家と非農家のふれあい」「世代を超えた交流」を目的とし、地域の皆さんからの苗の提供・植え付け・プラウ耕・草刈り等お手伝いいただき、温かい気持ちのつまった実りを迎えました。現在15名のオーナーの方が登録中です。協議会の区画では収穫を迎えた9種類の無農薬野菜をふれあい部員が中心になって、集落の高齢夫婦世帯、見守りカードをお持ちの方に夏の味覚を非農家の多い集落から順番にお届けし、とても喜んでいただけました。今では週末作業をしていると、通りかかった方が手伝ってくれるようになりました。



おいしいのがとれたヨォ～！

世代間交流 順調です

大国地域振興協議会では、7月から8月にかけて世代間交流事業を各種実施しています。

7月24日には「地域一斉ラジオ体操」で約90名の皆さんに参加をいただきました。またラジオ体操終了後に「まめなかや畑の生育観察会」を実施し、草取りと子どもたちに絵を描いてもらいました。8月7日には「夏休み三世代交流工作教室&グラウンドゴルフ&ソーメン流し」を実施し、竹でカエルとウサギを作り、子どもたちと一緒にグラウンドゴルフ、最後にソーメン流しでみんなの大きな声がこだましました。

これから秋にかけて「おおくに大運動会」「まめなかや畑収穫祭」「大国まつり」と大きなイベントが目白押しです。それと最後ですが協議会事務局の増築工事が終わって事務所が少し広くなりました。一度お越し下さい。



音楽にあわせてイチ・ニー・サ～ン！